朝日新聞

2009年（平成21年）
4月30日
木曜日

天気	6	9	12	15	18	21(時)		
福岡	☀	☀	☀	☀	☀	0	23	12
山口	☀	☀	☀	☀	☀	0	24	7
大分	☀	☀	☀	☀	☀	10	22	9
佐賀	☀	☀	☀	☀	☀	0	24	9
長崎	☀	☀	☀	☀	☀	0	22	10
熊本	☀	☀	☀	☀	☀	0	25	10
宮崎	☀	☀	☀	☀	☀	0	22	11
鹿児島	☀	☀	☀	☀	☀	10	24	12
松江	☀	☀	☀	☀	☀	0	22	7

天声人語

万物萌え出ずる季節に新しい年度が始まる。命の力をもらうような、人の暦の妙である。百花新緑のもとで様々なスタートが切られた4月の言葉から▼伝統の博多包丁の職人、宮崎春生さん(23)が故郷の長崎県・五島で独り立ちした。福岡の親方に弟子入りして丸5年、技を研いできた。「道具を作るだけでなく、お年寄りの家には包丁研ぎに回ります。人の役に立てる職人になる」と思いを語る▼東京の高野雅夫さん(69)は大学院の特任教授に就任した。少年期の曲折をへて、17歳のころ初めて文字を覚えた。「初めて『たかのまさお』って書けたとき、頭のてっぺんからつま先まで電流が走ったようだった。人間になったんだと感じた」。自らを教材に貧困や尊厳を学生と考えたいそうだ▼厳しい門出もある。献金疑惑に揺れる西松建設の入社式で、石橋直社長(69)は「凪いだ海での出航を用意できなかったことを本当に申し訳なく思う」。それでなくても不況の日本で、艱難はフレッシュマンを玉にするか▼日本中央競馬会の競馬学校には8年ぶりに女子合格者が入った。埼玉出身の小沢桃子さん(16)は「騎手になることをゴールにするのではなく、勝てる騎手になりたい」。牝馬ながらダービーを制したウオッカに自身を重ねる▼東大の入学式に、昨年ノーベル物理学賞を受けた米国の南部陽一郎さん(88)が祝辞を寄せた。「学校の成績と社会に出てからの成功度とは別物。人はボルトやナットのような規格品であってはつまらない」。全国の新入生へのはなむけでもあろう。